

5

ホップ障害者地域生活支援センター

→ 提案メニューはP10



質問に答えてくれた
杵渕なつきさん

「地震だけでなく、2018年7月には西日本各地が豪雨に見舞われ、土砂災害や河川氾濫等により甚大な被害がありました。札幌でも地域で様々な種類の災害に備えることが必要です」と話す杵渕さんにインタビューしました。

Q.団体の活動を教えてください。

札幌で障がいのある方の地域生活を支える活動をしている団体です。阪神淡路大震災で被災した障がい者団体から相談があった事がきっかけとなり、その後も全国の被災地で支援活動を行うようになりました。これまでの活動の中で出会った方々から教えていただいたことをもとに、災害対策についての講座を行っています。

Q.地域の方へ一言！

いざという時に助け合うことができる近所づきあいは、防災を考える上でもとても重要なものです。防災については個人で学ぶことももちろんできますが、近所づきあいは個人で出来るものではありません。近所の方々に集まって一緒に災害について考えたり、話したりするきっかけ作りとしてぜひこの講座を活用していただけたらと思います。

様々な種類の災害に
備えたい地域にオススメ！



6

健康生きがいづくりアドバイザー北海道協議会

→ 提案メニューはP11



質問に答えてくれた
渡邊一栄さん

健康と栄養に関する相談業務や、サークル活動、健康セミナーや料理教室などを開催している渡邊さんに団体の活動をお伺いしました。

Q.団体のおススメの活動は？

「健生き活きセミナー」「フレイル(虚弱)予防セミナー」や、「健食塾(栄養、健康相談及びよろず相談、セミナー)」です。

Q.どんな地域の方に利用して欲しいですか？

超高齢社会では一人一人が自立して地域人として生きることが必要となりますので、健康寿命の延伸のため栄養・運動はもちろんのこと社会参加を薦めています。孤立防止を含め、どの地域、どなたにでもあてはまると思います。

健康に関心が強い地域
にオススメ！

